

日ハム妹背牛後援会 第8回通常総会



チームへの熱のこもった応援を誓い合った通常総会

北海道日本ハムファイターズ妹背牛後援会は2月7日、わかち愛もせうしひろばで第8回通常総会を開きました。会員91人が出席。応援バスツアーや町内観戦会などを盛った令和8年の事業計画案を採択し、日ハムの躍進に向けて応援することを誓い合いました。

冒頭、高橋久夫会長が「今季も熱い応援を続けて、日本一の景色を見せたいと思います」とあいさつ。続いて、令和7年の事業・収支決算・監査の3報告を承認しました。

妹背牛の魅力発信テーマに意見交換



町民と議員がまちづくりについて意見を交わした議員カフェ

妹背牛町議会は2月28日、町民との意見交換の場「議員カフェ」を町民会館で開催し、町民30人が妹背牛の魅力発信やまちづくりへのアイデアを出し合いました。

議会改革の一環で、昨年8月に続き2回目。第1部では「妹背牛町の魅力発信について」をテーマに意見交換が行われ、観光施設のPR方法や自然と調和した環境を発信する取り組みなどが提案されました。町議会では今後も、町民の声をまちづくりや町政運営に生かしていく考えです。

ホクレンが100万円を寄附 企業版ふるさと納税

寄附額・月	1,000,000円 令和8年2月
企業名 代表者氏名 本社所在地	ホクレン農業協同組合連合会 代表理事会長 篠原 末治 札幌市中央区北4条西1丁目3番地
活用事業	「まち・ひと・しごと創生推進事業」 ・結婚・出産・子育ての希望をかなえる 事業に活用
企業様の コメント ・ QRコード	北海道の発展には地域の活性化が不可欠なため、地方創生に繋がる取り組みを応援しています。 ホクレンは、全国の消費者に北海道農畜産物を供給する「販売事業」と、生産者の営農活動を支える「営農支援」を行っており、「つくる人を幸せに、食べる人を笑顔に」の実現を目指します。



企業 HP



滝本町長から感謝状を受け取る熊谷支所長

妹背牛町は3月12日、企業版ふるさと納税を活用して町に100万円を寄附したホクレン農業協同組合連合会に対し、感謝状を贈りました。

この日は、ホクレン岩見沢支所の熊谷和也支所長が来庁し、「農業の生産現場の活気につながれば」と述べました。

企業版ふるさと納税の制度を活用し、妹背牛町に500,000円以上の寄附をしていただいた企業様におかれましては、随時、広報「もせうし」の紙面で紹介させていただきます。